

# スイートコーン栽培資料

令和5年1月24日  
美馬農業支援センター

## 1. スイートコーンで使用できる農薬

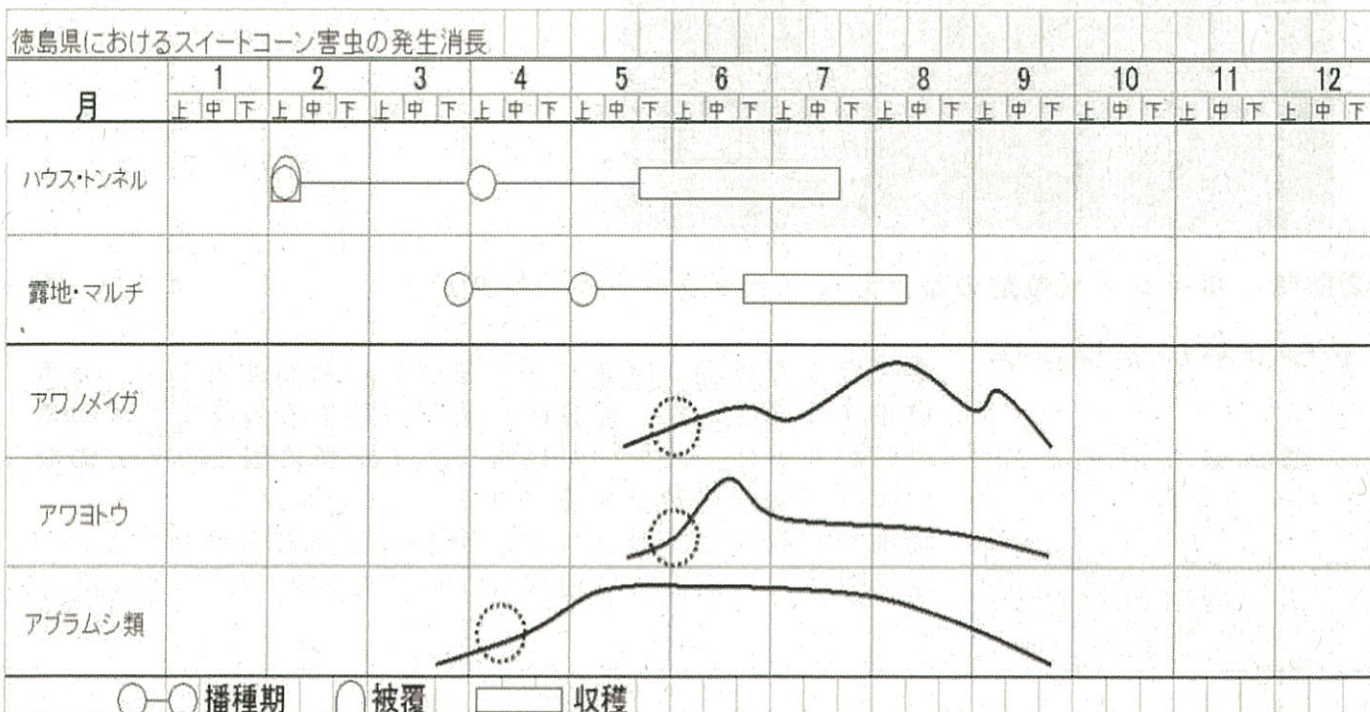
スイートコーン（未成熟とうもろこし）は農薬登録の適用作物分類上、野菜類ではなく、雑穀類のグループに属し、雑穀類、とうもろこし、未成熟とうもろこしで登録がある薬剤が使用できる。

農薬登録適用作物名	栽培作物名	
	スイートコーン (未成熟とうもろこし)	ヤングコーン (ベビーコーン)
雑穀類	◎	×
とうもろこし	◎	×
未成熟とうもろこし	◎	×
野菜類	×	◎
ヤングコーン	×	◎

◎：使用できる， ×：使用できない

- ラベルに記載された農薬適正使用基準の使用倍数、使用量、時期、回数、方法を守る。
- 農薬登録内容は随時変更されるので、使用前は必ず確認する。
- ヤングコーンを出荷する場合は、適用作物名が「ヤングコーン」、「野菜類」である農薬を使用する。
- 防除効果を高めるために、散布薬液に展着剤を加用するとよい。

## 2. 主な病害虫防除





## 1) アワノメイガ

- ・アワノメイガの成虫（蛾）は、トウモロコシの雄穂がまだ葉の間から顔をのぞかせる頃に、比較的軟らかい葉の裏に卵を産む。
- ・孵化直後の幼虫は、最初葉の裏の軟らかいところを食べながら少し大きくなる（まだ歯が丈夫ではないので、硬い茎には歯がたたない）。次に、幼虫は出たばかりの雄穂に侵入する（よくみると雄穂の折れたところに糞がいっぱいくっついている）。さらに、大きくなって今度はトウモロコシの茎や実を食べ始める。



### ①防除のポイント（薬液散布）

◆薬剤は、必ず葉の裏側に薬液が十分かかるようにする。

◆雄穂にも十分に散布する。

（雄穂には幼虫が多く入っていることが多い）。

雌花が出ている場合は、そこにも散布する。



10葉期

### ②防除のポイント（粒剤の茎葉散布（トップドレッシング））

#### トップドレッシング



◆できるだけ穂、茎葉にかかるように散布すること。茎葉散布する場合には、部分的に薬剤が集まると薬害を生じる恐れがあるので、葉の付け根など1ヶ所に固まることのないように均一に散布すること。

降雨や朝露などで葉上に水滴があると薬害を助長するので、朝夕や降雨の前後には使用しないこと（ダイアジノン粒剤）。